



# 2012年度第3四半期 決算説明資料

2013年2月6日

## I . 2012年度第3四半期決算実績

・第3四半期決算実績 サマリー	4
・第3四半期決算実績 セグメント別	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・第3四半期決算実績 セグメント別	
〈船舶・海洋〉	8
〈原動機〉	9
〈機械・鉄構〉	10
〈航空・宇宙〉	11
〈汎用機・特殊車両〉	12
〈その他(冷熱、工機、その他)〉	13
・貸借対照表	14
・補足資料	15

## II . 2012年度業績見通し

・業績見通し サマリー	17
・業績見通し セグメント別	18

# I . 2012年度第3四半期決算実績

---

(単位:億円)

	'11-3Q累計	'12-3Q累計	増減
受注高	21,118	18,800	△ 2,318
売上高	19,589	19,733	+143
営業利益	980	785	△ 194
経常利益	695	740	+44
特別損益	161	49	△ 112
税金等調整前 四半期純利益	857	789	△ 67
四半期純利益	327	499	+171

**受注高** ⇒対前年同期 △2,318億円減少 ( 21,118億円 → 18,800億円 )

航空・宇宙部門、汎用機・特殊車両部門が増加したものの、その他の部門が減少したことにより、前年同期を下回った。

**売上高** ⇒対前年同期 +143億円増加 ( 19,589億円 → 19,733億円 )

船舶・海洋部門、航空・宇宙部門が減少したものの、原動機部門、機械・鉄構部門を中心に増加したことにより、前年同期を上回った。

**純利益** ⇒対前年同期 +171億円増加 ( 327億円 → 499億円 )

営業利益は前年同期を下回ったものの、円安の進行による為替差益の計上や税金費用の減少により前年同期を上回った。

(単位:億円)

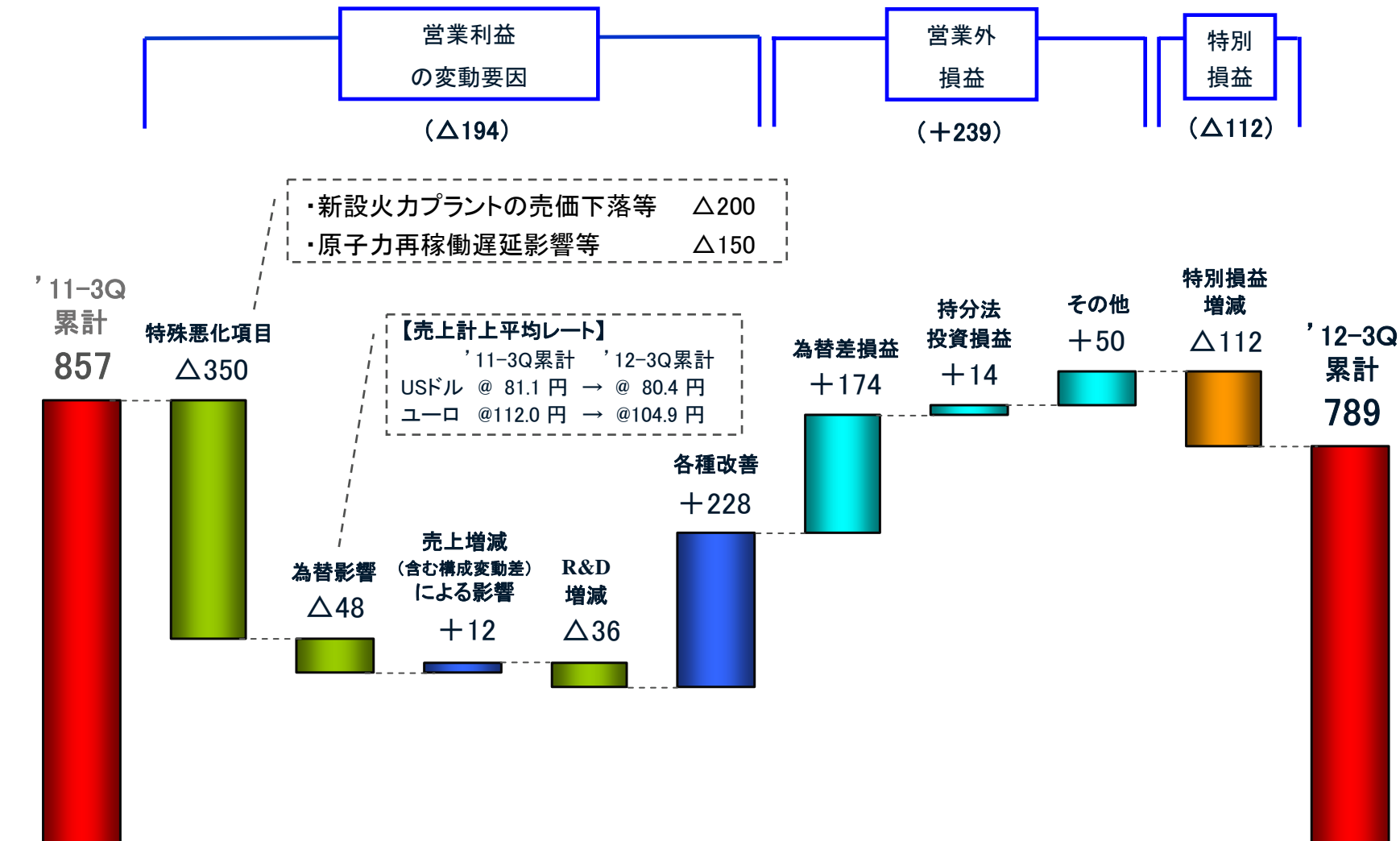
	受 注			売 上			営業損益			
	'11-3Q 累計	'12-3Q 累計	増減	'11-3Q 累計	'12-3Q 累計	増減	'11-3Q 累計	'12-3Q 累計	増減	
船 舶 ・ 海 洋	1,638	506	△ 1,131	2,350	1,798	△ 551	△ 22	△ 8	+ 14	
原 動 機	9,301	5,594	△ 3,707	6,659	7,102	+ 443	807	631	△ 176	
機 械 ・ 鉄 構	3,651	3,361	△ 290	2,663	3,204	+ 540	115	99	△ 15	
航 空 ・ 宇 宙	2,000	4,899	+ 2,899	3,313	2,974	△ 338	28	33	+ 5	
汎用機・特殊車両	2,656	2,711	+ 55	2,815	2,850	+ 34	47	84	+ 36	
そ の 他	冷 熱	1,212	1,094	△ 118	1,199	1,113	△ 85	26	△ 13	△ 39
	工 機	418	313	△ 105	351	395	+ 44	25	23	△ 2
	そ の 他	567	956	+ 388	549	959	+ 410	65	62	△ 3
消去または共通	△ 328	△ 637	△ 309	△ 313	△ 666	△ 352	△ 112	△ 126	△ 13	
合 計	21,118	18,800	△ 2,318	19,589	19,733	+ 143	980	785	△ 194	

【営業損益の算定方法見直しについて】

新しい事業運営体制への移行に伴い、これまで各セグメントに全て配分していた全社基盤的な研究開発費や本社管理部門の費用の一部は、2012年度より各セグメントに配分せず、「消去または共通」の欄に記載しています。上表'11-3Q累計の営業損益もそのベースに組替え、表示しています。

対前年同期 △67億円減少（857億円 → 789億円）

（単位：億円）



経常利益（対前年同期 +44億円(695億円→740億円)）

(単位:億円)

		'11-3Q累計	'12-3Q累計	増減
<b>営業利益</b>		980	785	△ 194
	為替差損益	△ 135	39	+174
	金融収支	△ 95	△ 79	+16
	持分法投資損益	8	23	+14
	その他	△ 62	△ 28	+33
<b>営業外損益</b>		△ 284	△ 45	+239
<b>経常利益</b>		695	740	+44

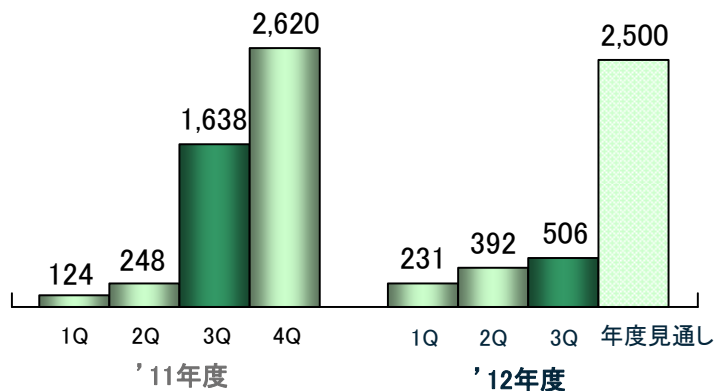
特別損益（対前年同期 △112億円(161億円→49億円)）

(単位:億円)

		'11-3Q累計	'12-3Q累計	増減
	・固定資産売却益	280	-	△280
	・投資有価証券売却益	-	73	+73
<b>特別利益</b>		280	73	△ 207
	・事業構造改善費用	△ 91	-	+91
	・投資有価証券評価損	△ 26	△ 24	+2
<b>特別損失</b>		△ 118	△ 24	+94
<b>特別損益</b>		161	49	△ 112

(億円・各期の数値は累計)

受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 1,131$ 億円の減少

- ・客船やLNG船等の大型受注があった前年同期を下回った。
- ・LNG船や内航船の商談が多数あり、積極的な受注活動を展開している。
- ・また、エンジニアリングビジネスに注力し、年度見通しを達成する。

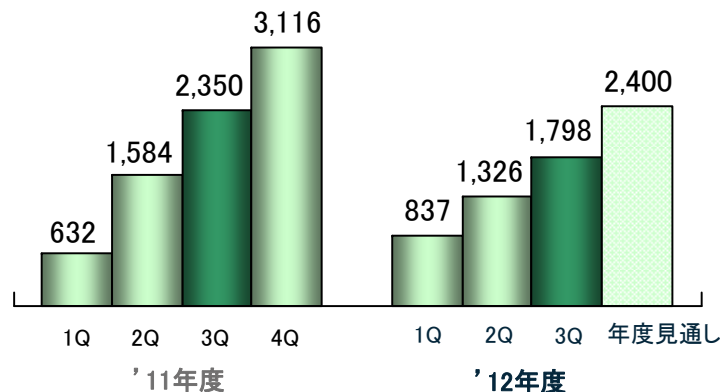
### 【受注隻数】

- '11-3Q累計 : 6隻 (1Q:0隻、2Q:2隻、3Q:4隻、4Q:6隻)
- '12-3Q累計 : 5隻 (1Q:1隻、2Q:2隻、3Q:2隻)

### 【契約残隻数】 31隻

- ( LNG船6隻、LPG船2隻、客船2隻、資源探査船2隻、コンテナ船2隻、巡視船2隻、自動車運搬船1隻、他)

売上



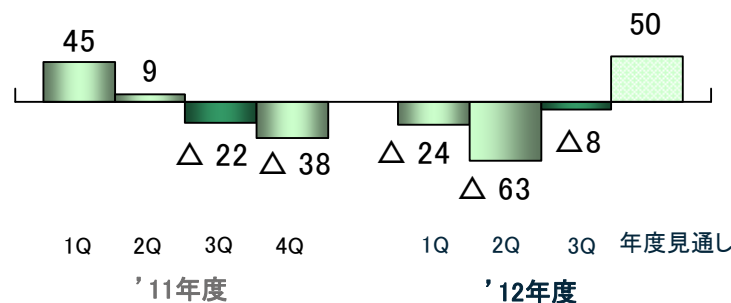
## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 551$ 億円 / $+14$ 億円の減収増益

- ・当期は、フェリー4隻、自動車運搬船3隻、巡視船2隻、LPG船1隻、RORO船1隻他、合計14隻を引渡した。

### 【引渡隻数】

- '11-3Q累計 : 17隻 (1Q:8隻、2Q:6隻、3Q:3隻、4Q:8隻)
- '12-3Q累計 : 14隻 (1Q:9隻、2Q:5隻、3Q:0隻)

営業損益



- ・受注工事損失引当金の見直しなどにより、損失が縮小した。

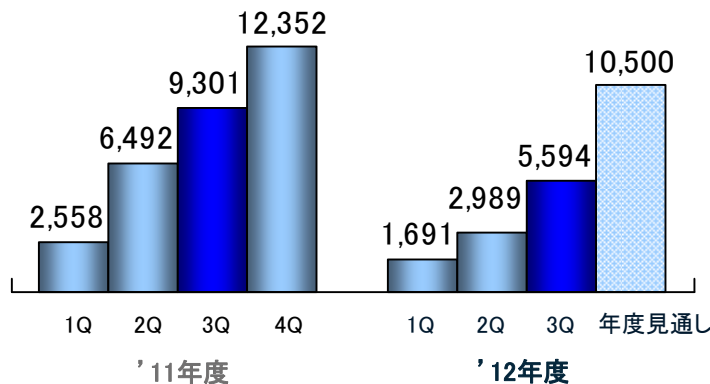
## 年度見通し :

営業損益 : 0億円から50億円に修正



(億円・各期の数値は累計)

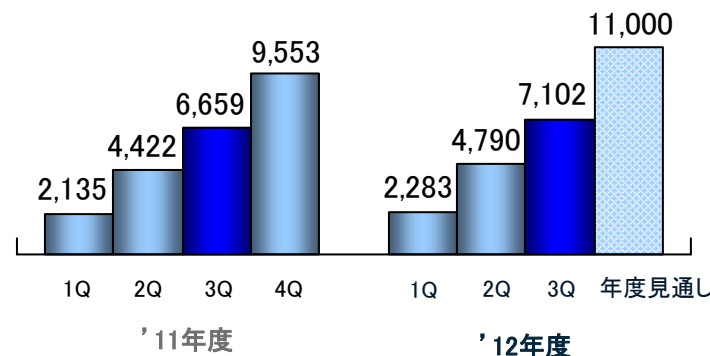
受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 3,707$ 億円の減少

- ・前年同期に国内電力不足対応のガスタービンや台湾向け大型石炭焚発電プラントの受注があり、また、原子力発電プラントの定期検査工事等が減少したことにより、前年同期を下回った。
- ・電力需要が旺盛なアジア・中東での火力発電プラントなどの商談に積極的に取り組む。

売上



## 【ガスタービン受注台数】

- ・'11-3Q累計 : 18台 (アジア9台、国内6台、北米3台)
- ・'12-3Q累計 : 8台 (アジア5台、北米3台)

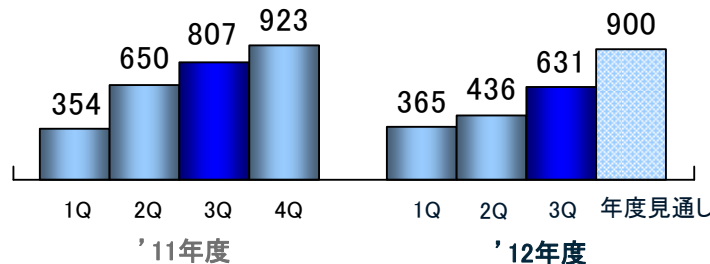
## 【ガスタービン契約残台数 (単独)】

- ・'11-3Q末 : 59台 ('11年度末 : 62台)
- ・'12-3Q末 : 55台

## 売上/損益 : 対前年同期 +443億円/ $\Delta 176$ 億円の増収減益

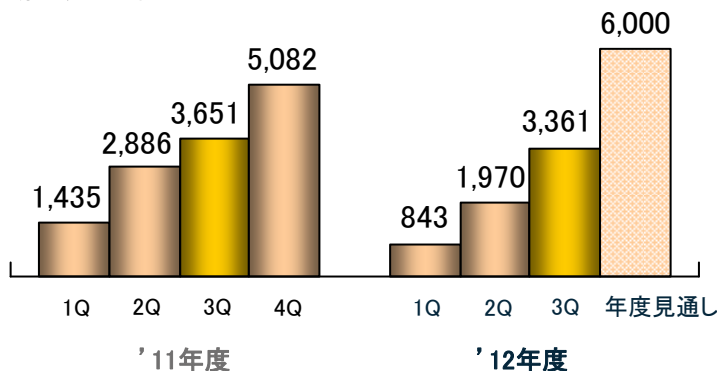
- ・売上は、火力発電プラントでガスタービン・コンベンショナルとも増加したことにより、前年同期を上回った。
- ・損益は、前年同期に高採算案件が集中していたことや原子力発電プラントの再稼働遅延による影響等により、前年同期を下回った。

営業損益



(億円・各期の数値は累計)

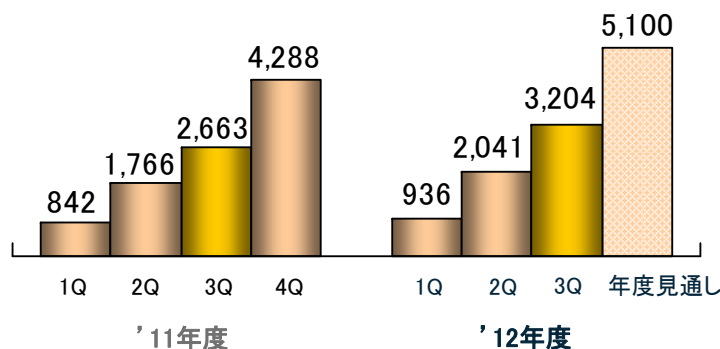
受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 290$ 億円の減少

- ・受注規模が大きかった製鉄機械や化学プラントが減少したことなどにより、前年同期を下回った。
- ・海外向け交通システムや化学プラント、コンプレッサ等の商談に積極的に取り組む。

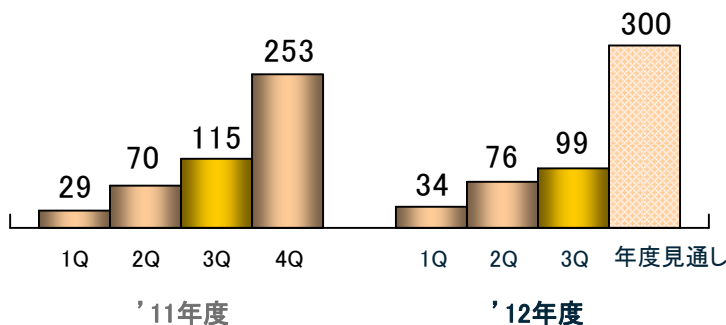
売上



## 売上/損益 : 対前年同期 $+540$ 億円/ $\Delta 15$ 億円の増収減益

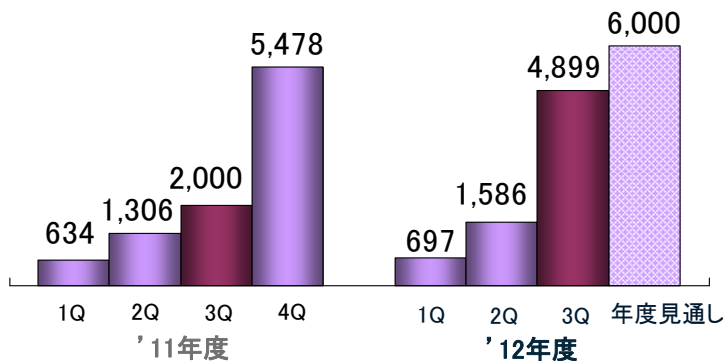
- ・売上は、化学プラント、製鉄機械、環境設備等の増加により、前年同期を上回った。
- ・損益は、売上が増加したものの、厳しい競争環境が影響し、前年同期を下回った。

営業損益



(億円・各期の数値は累計)

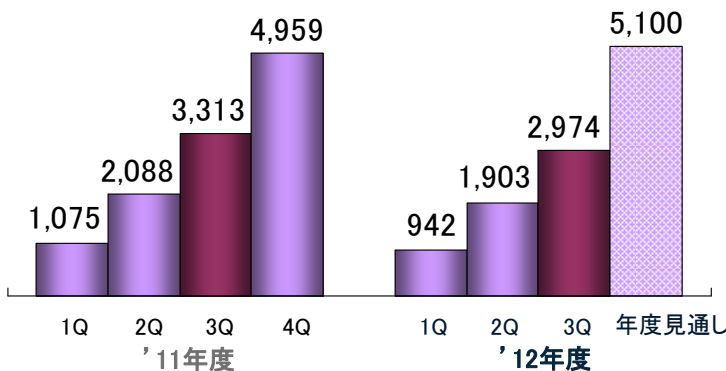
受注



**受注 : 対前年同期 +2,899億円の増加**

- ・防衛関係、民間航空機の増加により、前年同期を上回った。

売上



**売上/損益 : 対前年同期 △338億円/+5億円の減収増益**

- ・売上は、民間航空機が増加したものの、防衛関係、宇宙関係の減少により、前年同期を下回った。

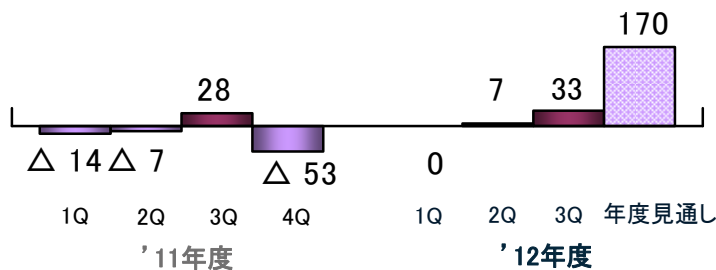
**【B777 引渡機数】**

- ・'11-3Q累計: 64機 (1Q:22機、2Q:19機、3Q:23機、4Q:19機)
- ・'12-3Q累計: 66機 (1Q:21機、2Q:21機、3Q:24機)

**【B787 引渡機数】**

- ・'11-3Q累計: 18機 (1Q:7機、2Q:4機、3Q:7機、4Q:9機)
- ・'12-3Q累計: 36機 (1Q:11機、2Q:11機、3Q:14機)

営業損益



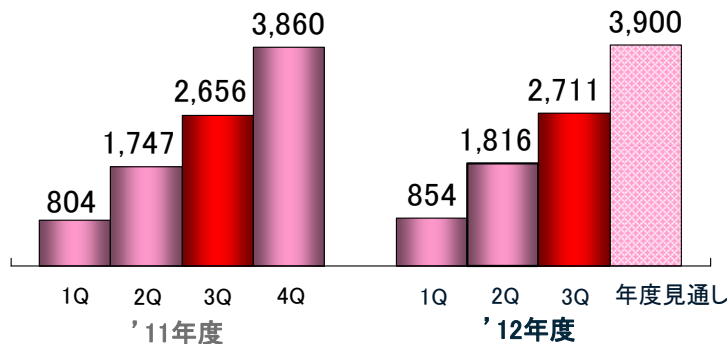
- ・損益は、民間航空機の採算改善により、前年同期を上回った。

**年度見通し :**

**営業損益 : 70億円から170億円に修正**

(億円・各期の数値は累計)

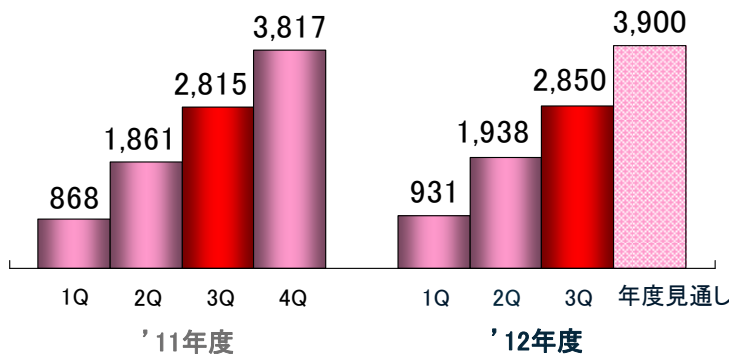
受注



**受注/売上 : 対前年同期 +55億円/+34億円の増加**

・北米向けフォークリフトおよびターボチャージャの増加等により、前年同期を上回った。

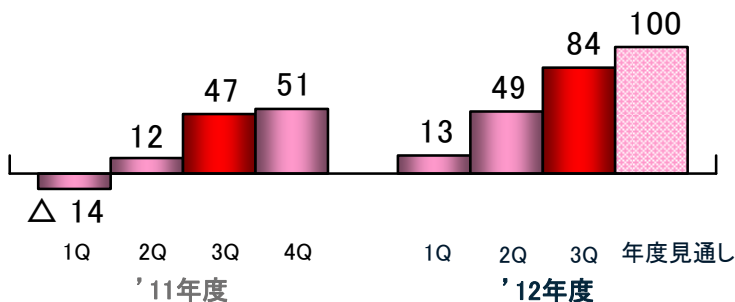
売上



**損益 : 対前年同期 +36億円の増益**

・売上増加に伴う増益効果やコスト改善の進捗等により、前年同期を上回った。

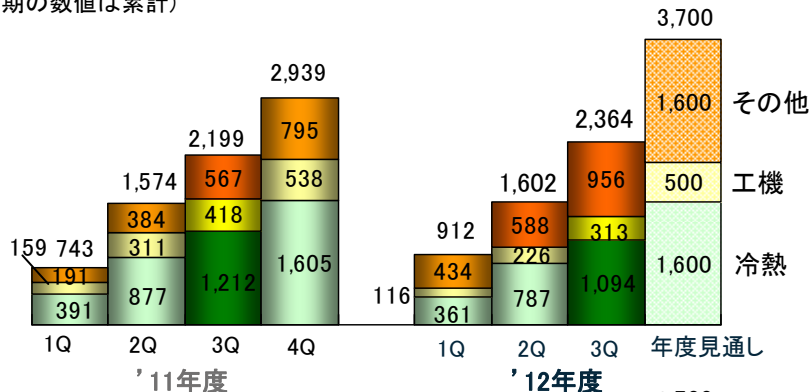
営業損益



# 第3四半期決算実績 セグメント別 <冷熱、工機、その他>

(億円・各期の数値は累計)

受注



## 冷熱

受注 : 対前年同期  $\Delta 118$  億円の減少

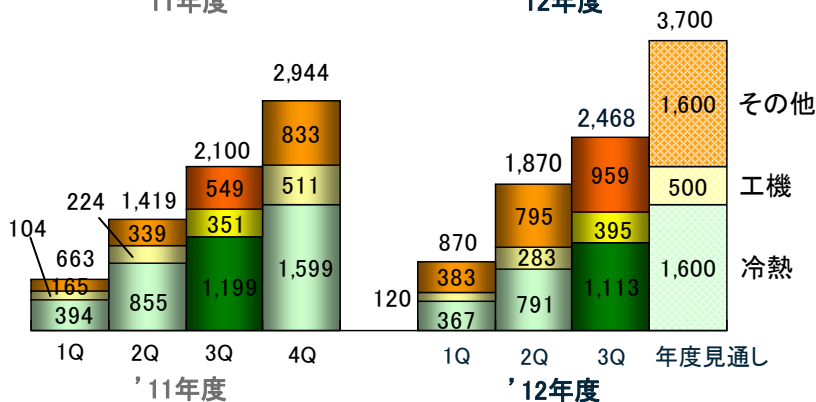
売上 : 対前年同期  $\Delta 85$  億円の減少

・空調機、カーエアコンの減少により  
前年同期を下回った。

損益 : 対前年同期  $\Delta 39$  億円の減益

・売上減少により、前年同期を下回った。

売上



## 工機

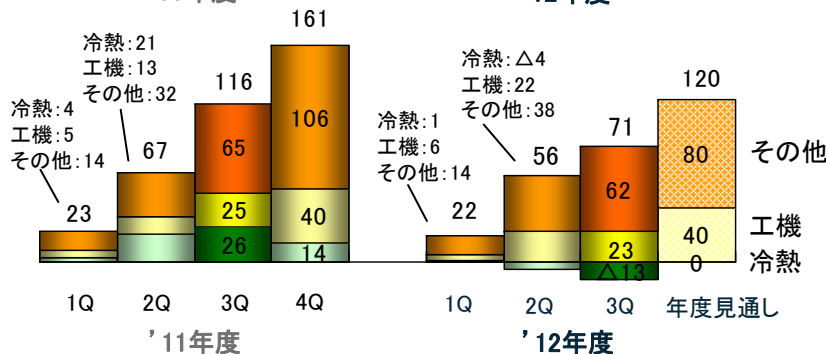
受注 : 対前年同期  $\Delta 105$  億円の減少

売上 : 対前年同期  $+44$  億円の増加

・売上は歯車機械を中心に増加し、  
前年同期を上回った。

損益 : 対前年同期  $\Delta 2$  億円の減益

営業損益



## その他

・不動産・建設

・情報・通信サービス

(単位:億円)

	'11年度末 (12.3.31)	'12-3Q末 (12.12.31)	増減
<b>資産の部</b>			
売上債権	9,680	8,755	△905
たな卸資産	10,534	10,599	+65
その他流動資産	6,174	6,874	+699
流動資産計	26,390	26,249	△141
固定資産計	13,249	12,719	△530
<b>資産合計</b>	39,639	<b>38,968</b>	△671
<b>負債の部</b>			
買入債務	6,511	6,054	△456
前受金	3,992	3,641	△351
その他流動負債	6,643	7,639	+995
流動負債計	17,146	17,335	+188
固定負債計	9,429	8,232	△1,196
<b>負債合計</b>	26,576	25,568	△1,008
<b>純資産の部</b>			
株主資本	12,866	13,181	+315
評価・換算差額等	△315	△296	+18
その他(少数株主持分他)	512	515	+2
純資産合計	13,063	13,400	+337
<b>負債及び純資産合計</b>	39,639	<b>38,968</b>	△671
<b>有利子負債残高</b>	11,571	11,768	+196

(1) 所在地別売上高・営業損益

(単位: 億円)

	'11-3Q累計		'12-3Q累計	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益
日本	18,048	881	17,745	529
北米	1,262	40	1,581	154
アジア	1,102	48	1,104	60
欧州	951	△ 7	933	30
中南米	106	15	70	10
大洋州	41	2	33	0
中東	0	△ 0	15	0
アフリカ	-	-	-	△ 0
消去または共通	△ 1,922	-	△ 1,751	-
合計	19,589	980	19,733	785

(3) 減価償却費・設備投資額

(単位: 億円)

	'11-3Q累計	'12-3Q累計	'12年度見通し
減価償却費	921	863	1,200
設備投資額	806	825	1,200

(2) 海外売上高

(単位: 億円)

	'11-3Q累計		'12-3Q累計	
アジア	2,612	(13%)	3,298	(17%)
北米	2,216	(11%)	2,686	(14%)
欧州	1,559	(8%)	1,590	(8%)
中南米	1,069	(5%)	852	(4%)
中東	510	(3%)	355	(2%)
アフリカ	401	(2%)	161	(1%)
大洋州	113	(1%)	211	(1%)
合計	8,482	(43%)	9,156	(46%)

( ): 各地域売上高の全売上高に占める割合

(4) 研究開発費

(単位: 億円)

	'11-3Q累計	'12-3Q累計	'12年度見通し
研究開発費	713	707	1,400

## Ⅱ. 2012年度業績見通し

---

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。



(単位:億円)

	'11年度		'12年度		
	3Q実績	年度実績	3Q実績	今回見通し	12.10.31 公表値
受注高	21,118	31,888	18,800	31,500	31,500
売上高	19,589	28,209	19,733	30,000	30,000
営業利益	980	1,119	785	1,450	1,300
経常利益	695	861	740	1,200	900
当期純利益	327	245	499	700	500

## 【未確定外貨】

7億ドル (期首:59億ドル)  
4億ユーロ (期首:7億ユーロ)

## 【前提為替レート】

1ドル = ¥ 85 (前回見通し: 80円)  
1ユーロ = ¥ 110 (前回見通し: 100円)

(単位:億円)

	受 注			売 上			営業損益			
	'11年度 実績	'12年度見通し		'11年度 実績	'12年度見通し		'11年度 実績	'12年度見通し		
		今回見通し	12.10.31 公表値		今回見通し	12.10.31 公表値		今回見通し	12.10.31 公表値	
船 舶 ・ 海 洋	2,620	2,500	2,500	3,116	2,400	2,400	△ 38	50	0	
原 動 機	12,352	10,500	10,500	9,553	11,000	11,000	923	900	900	
機 械 ・ 鉄 構	5,082	6,000	6,000	4,288	5,100	5,100	253	300	300	
航 空 ・ 宇 宙	5,478	6,000	6,000	4,959	5,100	5,100	△ 53	170	70	
汎用機・特殊車両	3,860	3,900	3,900	3,817	3,900	3,900	51	100	100	
そ の 他	冷 熱	1,605	1,600	1,600	1,599	1,600	1,600	14	0	0
	工 機	538	500	500	511	500	500	40	40	40
	そ の 他	795	1,600	1,600	833	1,600	1,600	106	80	80
そ の 他	2,939	3,700	3,700	2,944	3,700	3,700	161	120	120	
消去または共通	△ 445	△ 1,100	△ 1,100	△ 471	△ 1,200	△ 1,200	△ 178	△ 190	△ 190	
合 計	31,888	31,500	31,500	28,209	30,000	30,000	1,119	1,450	1,300	

### 【2012年度業績見通しの修正内容】

- ・営業損益：船舶・海洋 0億円 → 50億円(+50億円)、航空・宇宙 70億円 → 170億円(+100億円)
- ・受注、売上に修正はありません。



この星に、たしかな未来を